

テレビ/ケーブルテレビホーム
ターミナル用リモートコマンダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

RM-P11

© 2004 Sony Corporation Printed in China

警告 安全のために

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る
- 故障したら使わない
- 万一異常が起きたら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電その他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ、破裂、発熱、発火、誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

危険

乾電池が液漏れしたとき
乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
液が本体内部に残ることがあるため、お客様ご相談センターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

警告

- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 乾電池は充電しない。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 乾電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく。
- 新しい乾電池と使用した乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わない。
- 液漏れした乾電池は使わない。

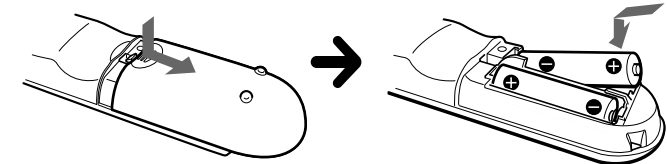
注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

準備

1 乾電池を入れる

付属の乾電池（単3形乾電池2本）を入れます。



2 メーカー設定をする

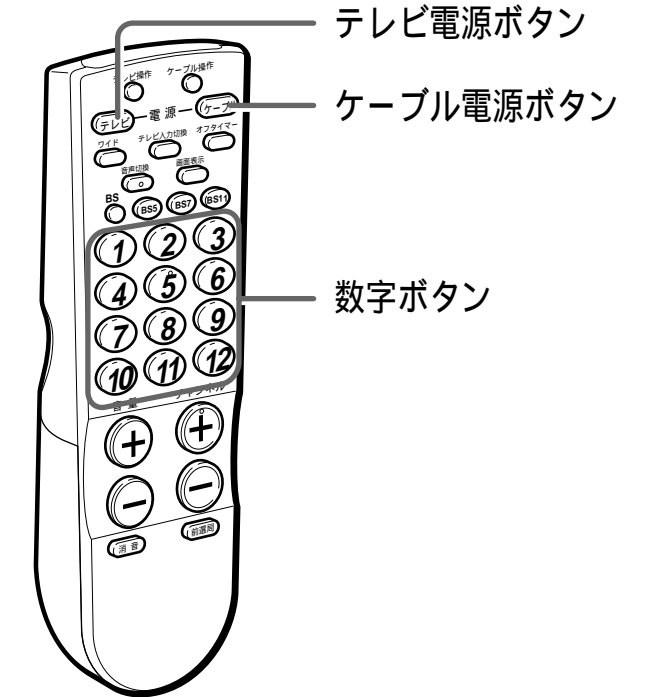
お買い上げ時はソニーのテレビとケーブルテレビホームターミナルが操作できるようになっています。他社製の機器のリモコンとして使うには、必ずメーカー設定をしてください。
また、ソニー製の機器でも、うまく操作できない場合はメーカー設定をしてください。

以下の機器が操作できます。

操作切換	操作できる機器
「テレビ操作」	・テレビ ・ビデオ一体型テレビ
「ケーブル操作」	・ケーブルテレビホームターミナル

ご注意

- メーカー番号一覧表にあるメーカーの機器でも、年代・機種によっては、操作できないものや、一部の機能が操作できないものもあります。
- 本機はDVDやHDDなどを搭載した複合機器には対応していません。
- 本機はBSデジタル、110度CSデジタル、CS、地上デジタルには対応していません。
- コンピュータ用モニター（TVチューナー内蔵型を含む）には対応していません。



- テレビ操作またはケーブル操作ボタンのいずれかを押す
- テレビ電源（テレビの場合）またはケーブル電源（ケーブルテレビホームターミナルの場合）ボタンを押しながら、数字ボタンでメーカー番号を押す（右記「メーカー番号一覧表」参照）
メーカー番号が何通りかある場合は、まず一番左に書いてある2つのボタンの組み合わせから試してください。
- 電源ボタンから指を離す
「ピー」という確認音が鳴ります。

例）松下のテレビの場合

- を押したまま② ①と押す
- テレビ電源ボタンから指を離す
設定が完了すると「ピー」という確認音が鳴ります。

例）東芝のケーブルテレビホームターミナル（HT）の場合

- を押したまま③ ③と押す
 - ケーブル電源ボタンから指を離す
設定が完了すると「ピー」という確認音が鳴ります。
- 3つのボタンを同時に押しても設定できません。テレビ電源ボタンまたはケーブル電源ボタンは、最後まで押したまま離さずに、数字ボタンを順に押してください。

テレビ	メーカー	メーカー番号（テレビ電源ボタンを押したまま、2つの数字ボタンを順に押します）
ソニー		①-①、①-②、①-③、①-④
パナソニック ナショナル（松下）		②-①、②-②、②-④
東芝		③-①
日立		④-①、⑤-①、⑫-⑪、⑫-②、④-③
三菱		⑤-①、⑤-②、②-①
ビクター（JVC）		⑥-①、⑥-②、⑥-③
サンヨー		⑦-①、⑦-②、⑦-③、⑦-④、⑦-⑥
アイワ		①-①、⑦-⑦、①-④、⑦-⑨、⑦-⑫
シャープ		⑧-①、⑧-②、⑧-③
フナイ PRECIOUS		⑧-⑦、⑧-⑧、⑧-⑨、⑧-⑫、⑧-⑪、⑧-⑫
NEC		⑨-①、⑨-②、③-①
富士通		⑨-⑦、⑫-⑧
パイオニア		⑩-①
フィリップス		⑪-①
その他		⑫-①、⑫-②、⑫-③、⑫-④、⑫-⑤、⑫-⑨、⑫-⑪、⑫-⑫、⑫-⑧、⑫-⑦、⑫-⑥、⑫-⑩

ケーブルテレビホームターミナル（HT）

メーカー	メーカー番号（ケーブル電源ボタンを押したまま、2つの数字ボタンを順に押します）
ソニー	①-④
パナソニック ナショナル（松下）	②-②、②-③、②-④
東芝	③-③
日立	④-③
NEC	⑨-①
富士通	⑨-⑦
パイオニア	⑩-①
住友電気	⑩-②、⑩-③、⑩-①
サイエンティフィック・アトランタ（SA）	⑩-④
愛知電子	⑩-⑤、⑩-⑥
Winersat	⑩-⑦
DXアンテナ	⑩-⑨、⑩-①
マスプロ	⑩-④

3 正しく設定できたか確認する

本機でテレビの電源入・切やチャンネルの切り換えをしてみてください（操作のしかたは右記参照）。
うまく操作できない場合は、メーカー設定をやり直してください。また、メーカー番号が何通りかある場合は、違う番号で試してみてください。それでもうまく操作できない場合は、他社のメーカー番号を試してみてください。

テレビの操作

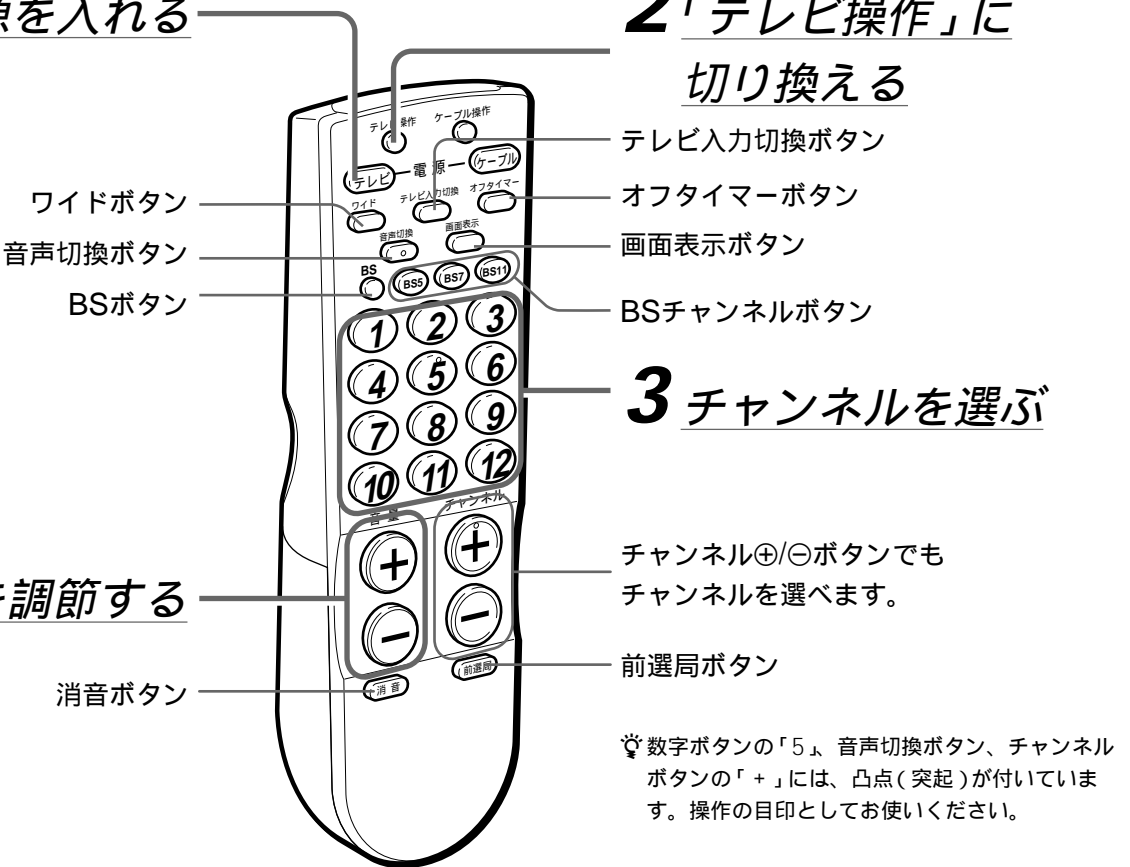
「準備」でメーカー設定が終わったら、本機をテレビに向けて操作します。

1 テレビの電源を入れる

2 「テレビ操作」に切り換える

3 チャンネルを選ぶ

4 音量を調節する



■ テレビ画面にならないときは
上記の操作をしても、ビデオ画面などになっていて、テレビ画面に切り換わらない場合があります。
このようなときは、テレビ入力切換ボタンを押してください。
1度押してもテレビ画面にならない場合は、何度か押してみてください。
お使いのテレビによっては「ビデオ1」「ビデオ2」「テレビ」のように切り換わります。
何度押してもテレビ画面にならない場合は、裏面の「入力を切り換えるには」をご覧ください。

■ テレビの電源が入らないときは
テレビ本体のスイッチを確認してください。
本体の電源が待機状態になっていないと、リモコンで電源が入らない場合があります。

テレビの主音声と副音声を切り換えるには
音声切換ボタンを押します。

ワイド画面の操作をするには
ワイドボタンを押します。
それでも操作できない場合は、ワイドボタンを押しながら数字ボタンの①～⑥のどれか1つを押します。

BSチューナー内蔵テレビを操作するには
（アナログBSのみ対応）
BSボタンを押してBSモードにしてから数字ボタンでチャンネルを選びます。
チャンネルが切り換わらない場合は、裏面の「BSチューナー内蔵テレビを操作するには」をご覧ください。
BSデコーダー（WOWOW）を操作するには、裏面の「アナログBSデコーダー（WOWOW）を操作するには」をご覧ください。

画面表示ボタン
現在ご覧になっているチャンネルや入力を知りたいとき、あるいは表示したままにしたいときに押します。表示を消すには、もう一度押します。

消音ボタン
テレビの音を消します。音を出すときは、もう一度押します。

オフタイマーボタン
テレビの電源が自動的に切れる時間を設定します。

前選局ボタン
ひとつ前に選局していたチャンネルに戻ります。（お使いの機種によっては、操作できない場合があります。）
数字ボタン、BSボタン、BSチャンネルボタンで選局したときに有効です。（チャンネル④/○ボタンで選んだときは使えません。）

ご注意

基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。ただし、本機にボタンがあっても、お使いのテレビにない機能は使えません。また、機種によっては一部の機能が操作できない場合もあります。

● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>
お客様ご相談センター
● ナビダイヤル……………0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX……………0466-31-2595
受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

